

令和7年度兵庫県発明等表彰 功績の概要

(50音順)

NO	所属企業 氏名	発明等の名称	発明又は功績の概要
1	(株) コアテックシステム 服部 憲由 他3名	車両制御方法	本発明は、車両盗難を防ぐ方法である。スマホと車両間の距離により車両の施解錠駆動装置やエンジン始動コンピュータの電源供給を制御する方法で、スマホが離れると電源を遮断し、近づくと電源を接続する。遮断中は、高度な盗難装置の手口から盗難防止できる。
2	シスメックス (株) 黒野 浩司 他1名	血小板凝集能検査を自動化する 分析装置	本発明の分析装置は、血小板凝集能検査に用いられる希釈試薬液の調製作業の自動化が可能である。調製作業の自動化により、 (1) ヒューマンエラーの防止 (2) 手技の巧拙に起因する検査結果の誤差の低減を実現し、患者の健康に貢献している。
3	(株) ノーリツ 山下 昌則	給湯器と携帯端末を用いた 入浴者見まもりのためのプログラム	本発明は、長時間入浴時に、携帯端末から浴室内へ呼び掛けする見守り機能に関する発明である。携帯端末から呼び掛け済みである旨を、他の携帯端末にも報知することで、重複した呼び掛けを抑制し、「過度な見守り」を防止することができた。
4	ハニー化成 (株) 小川 達也 他3名	ネガ型カチオン性電着フォトレジスト	本発明は、半導体に使用されるQFNパッケージ用リードフレームの部分銀めっき法に使用する電着法で塗工するフォトレジストの発明である。これによりリードフレームの部分銀めっき処理の信頼性を向上でき、半導体の生産性向上や微細化に対応できるようになった。
5	古野電気(株) 城本 昌幸 他1名	固体化レーダー	本発明は波浪解析機能を備えた固体化レーダーの発明である。従来の固体化レーダーに、波浪解析専用の送受信を加えることで、物標探知性能を維持しつつ、航海の安全に有用な波浪情報を得ることができる固体化レーダーが実現した。
6	三菱電機 (株) 川村 真央	電気自動車搭載用電力変換装置	本発明は発熱等の不具合を生じない、信頼性の高い電力変換装置に関する発明である。電力源に直列に接続されたヒューズの溶断時間を他部品の溶断時間より短くすることで、半導体素子のワイヤが過電流により溶断した際、発熱やそれに起因する故障を回避できる。
7	三菱電機 (株) 中村 雄一郎 他1名	固定子コア片及び回転電機	本発明は、半導体製造装置等の駆動に用いられるサーボモータの「小型化」と「位置決め制御時に外乱となるコギングトルクの低減」を両立する発明である。これにより、20%の小型化とコギングトルク30%低減を達成した。
8	三菱電機 (株) 中野 誠二	半導体レーザ光源装置	本発明は、T0-CAN型光通信用レーザ光源の構造に関するものである。簡易な構成でありながら従来よりもグランドが強化され、良好な高周波特性が得られるようになり、100Gbps級の高速信号伝送に貢献した。
9	三菱電機モビリティ(株) 林 亮兵 他1名	車載用電力変換装置	本発明は、制御基板への電気接続部の構造の改善により、電気機器の生産工程の自動化による省人化・生産性の大幅な向上を可能とした発明である。本発明を電動車用インバーターに適用し、当該電動車の普及によるCO2排出量削減に大きく貢献した。
10	三菱電機モビリティ(株) 吉川 英治	半導体圧力センサおよびその製造方法	本発明は、燃料電池車等の発電効率、燃費、航続距離等を向上するため、燃料電池に供給される水素等の圧力を測定する圧力センサに関するものである。低コストで高い測定精度と信頼性を実現したことにより、カーボンニュートラルに資する電動車両の普及拡大に貢献した。